キャラクター名: サルヴィ・レヴォントゥレット

プレイヤー名:

種族	ナイトメア	種族特徴	異貌、弱点[水氷、銀+2]		
生まれ	傭兵	性別	男性	年齢	84歳
冒険者Lv	3	経歴	かつては貴族だった		
経験点	420		自殺を試みたことがある		
			かつては従者がいた		

		能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス
技	7	器用度	8			15	2
		敏捷度	7			14 + 1	2
体	15	筋力	6	1		22 + 2	4
		生命力	4	2		21	3
心	8	知力	12			20	3
		精神力	10			18	3

技能	Lv.	技能	Lv.
グラップラー	3		
ﾌﾟﾘｰｽﾄ/導きの星神ハルーラ	1		
スカウト	2		
エンハンサー	1		

技能

	技能レベル	基本命中力	基本回避力	基本追加ダメージ
ファイター	0			
グラップラー	3	5	5	7
フェンサー	0			
シューター	0			

鎧と盾

		ランク	必要筋力	回避力	防護点
鎧	アラミドコート		5	1	2
盾					
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)					1
回避技能	グラップラー	合計値		6	3

武器	用法	必要筋力	命中修正	命中力	C値	追加ﾀﾞﾒｰｼﾞ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
アイアンボックス グラップラー専用。パンチを強化	1H	10	1	2d+ 6	11	7	10										
				2d+													
				2d+													

一般装備品	(消耗チェック)
冒険者セット	○□□○□□
スカウトツール	○□□○□□
アウェイクポーション	○□□○□□
保存食(1w)	○□□○□□
	○□□○□□
	○□□○□□

	○□□○□□
	○□□○□□
	○□□○□□
	○□□○□□
	○□□○□□

所持金 1205 G　預金・借金 G

制限移動	通常移動	全力移動
3 m	15 m	45 m

回避	防護点
2d+ 6	3

HP
30

魔物知識/弱点	先制力
2d+ 0/×	2d+ 4

生命抵抗	精神抵抗
2d+ 6	2d+ 6

MP
21

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力
神聖魔法	1	4			

戦闘特技

追加攻撃	220 p		p
投げ攻撃	225 p		p
防具習熟A/非金属鎧	1-282p		p
魔力撃	1-292p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p

言語	会話	読文
エルフ語	○	○
交易共通語	○	○

練技/呪歌/騎芸/賦術

ガゼルフット	

名誉アイテム	点数

名誉点 所持 42 /合計 42

装備品		説明
頭	バンダナ	角隠し
耳		
顔		
首		
背中	ﾊｰﾌﾏﾝﾄ(ﾌｰﾄﾞ付き)	
右手	剛力の腕輪	
腰	聖印	信仰：導きの星神ハルーラ
足		
その他		

装備品		説明
左手	俊足の指輪	

その他メモ

エルフの商人貴族のもとに生まれた角付き。二人兄弟の次男坊。忌子の例に漏れず家庭内では空気のような扱いを受けていた。
寵愛を受けられなかったことへの当てつけのように放蕩を繰り返していたが、流石に目に余ったのか父親より監視を兼ねて従者を与えられる。神学の徒であるという彼女は謹厳な気性の持ち主で、道を外れたなら主人だろうと遠慮なく殴り伏せるような性格だった。当然酒や賭け事、女遊びなど言語道断である。サルヴィは束縛に嫌がりつつも、自分にきちんと向き合ってくれる初めての存在に少しずつ心惹かれていくのだった。

ある日。家路につく途中、北天に走るオーロラを見た従者の女性が血相を変える。
屋敷の方へ走る彼女を追うと、“奈落の魔域”と呼ばれる巨大な球体がサルヴィの屋敷ごと一帯を飲み込もうとしていた。従者はサルヴィを安全な場所へと追いやり、自身を導きの星神ハルーラのセンティアンだと明かす。“奈落の魔域”と戦う為に生まれたのだと言い残し、従者は魔域の中へと消えていった。
暫らくして“奈落の魔域”は消え、跡地には使命を終えて石像となった従者だけが残された。角付きでない、正しい種族の筈の父母が死に

自動失敗チェック
□□□□⑤
□□□□⑩
□□□□⑮
□□□□⑳
□□□□㉕
□□□□㉚
□□□□㉟